

No.1329 横浜市立小学校児童音楽会が開催されました。  
・・・11月6日～8日の3日間 港北公会堂を会場に・・・



今年も港北区内25校の小学校中学年が中心となる『港北区小学校児童音楽会』が開催されました。鍛えられた合唱やリコーダ演奏を演奏し合い、聴き合うことで音楽の良さや美しさを感じ取ることが、子どもたちにはできたようです。



各校から港北公会堂に参観に訪れた保護者のみなさん。前半・後半で入れ替えをして鑑賞していただけましたし、大勢の方々が来館され楽しく過ごされました。





### 参加した児童の感想

○ 私が区の音楽会にでた理由は、人の前に立って何かやるのが苦手だったからです。だから、人前でできることをやろうと思い区の音楽会に出ました。そして、練習は中休み、昼休み、放課後に練習しました。同じ場面を何度も歌い、一生けんめい練習しました。

私の目標は、『恥ずかしがらず、一生けんめい歌う。』でした。

その歌声を家族に聞かせたかったのですが、抽選で残念ながら外れてしまい家族に聞かせることはできなくなりました。とても、悲しいことでした。

でも、私は知らない人でも良いから、聞かせたいという気持ちがあったので区の音楽会を頑張りました。

わたしは、目標を区の音楽会で達成できて本当に良かったです。

○ 私たちの学校は、『ウィアーザワールド』を歌いました。私は、自分たちの出番になった時、初めは緊張して舞台に足がついていないような気持ちになりました。

でも、毎日休み時間や放課後を使ってみんなと一生懸命練習した時のことを思い出しながら楽しく歌うことができました。

他の学校の演奏を聴いて、笑顔でリズムを取りながら歌うことは大切なんだなあと思いました。今回の区の音楽会で学んだ、歌うことの楽しさ、大切さをこれからの生活や、音楽の時間などに活かしていきたいと思いました。

○ 音楽会はとても楽しかったです。れん習の時、最初はうまくいなくて全然そろわなかったけれどれん習していくうちに、だんだんうまくなっていきました。朝の時間や中休みなどを使ってれん習しました。本番の当日の朝は、あまりきんちょうしていなかったけれど、公会堂に着くと少しずつきんちょうしてきました。でも、ステージにたつと、みんなが応えんしてくれていると思って、がんばりました。きれいな声でできました。れん習のとき、歌

詞を間違えていたけれど、本番では間違えずにできました。

そして、そろってできてうれしかったです。学校に帰ると先生たちが『がんばったね。』と言ってくれたので良い気持ちでした。学校から家に歩いて帰るとき、歌いながら帰りました。歌は、とっても良い気分にしてくれるのでとっても好きです。またやりたいと思いました。

- さいしょは、高い声を出すのがむずかしかったけれど、れん習していくと大変だった高い声も出せるようになりました。  
わたしは、アルトに入りました。音ていをとるのがむずかしかったです。  
でも、家でも少し練習したりして音をしっかり覚えました。  
本番の少し前の日、全校の前で発表しました。その次の日、『言葉をはっきりさせて。』と、言われました。れん習のとき、言われたとおりに言葉をはっきりさせて歌いました。  
本番、港北公会堂で発表しました。れん習の通り、言葉をはっきりさせました。きんちょうしたけれど、自分ではよく歌えたと思います。

#### 当日鑑賞された保護者の方からの感想

近藤 実由 さん

- 難しい曲でしたが、言葉を一つ一つ丁寧にあてはめて、とても上手に歌っていました。特に後半のクレッシェンド【強く】するところがとてもよかったです。  
お昼休みや放課後練習、大変だったと思いますが、成果がしっかり発揮できていたと思います。子どもたちの緊張しながらも、いきいきと一生懸命に頑張っている姿に感動しました。すばらしい音楽会。子どもたちの歌声に元気をもらった気がします。ありがとうございました。

和田 悦子 さん

- 娘たちの歌を私は、学校での仲良し音楽会、学校のみんなの前で歌った朝の会、そして、今日の区音楽会。3回聴かせてもらいました。今日の歌声が、一番よかったなあと思いました。子どもたちが、他の学校の合唱を聴き、刺激され、よりみんなに聴いてもらいたいという気持ちで、歌っているように感じたからです。また、児童全員が静かに座って、発表を聴いていたことがまさに、校長先生が話されたように、発表する人、聴く人、携わった人、みんなの力がひとつになって、良い音楽会になるという言葉通りでした。  
本当にすばらしい音楽会で、私自身、すてきな歌を聴けて癒されました。ありがとうございました。